



知基第119号
平成29年10月12日

沖縄防衛局長
中嶋 浩一郎 殿

沖縄県知事 翁長 雄志



CH-53Eの不時着、炎上事故について（抗議）

10月11日の午後5時20分頃、東村高江において、普天間飛行場所属のCH-53Eが飛行中に火災を起こし、民間地に不時着、炎上する事故を起こしました。

普天間飛行場所属機については、MV-22オスプレイが昨年12月に名護市沖合で、今年8月にはオーストラリア東海岸沖で墜落事故を起こしたほか、伊江島補助飛行場、奄美空港、大分空港、新石垣空港などで緊急着陸を繰り返しており、今回事故を起こしたCH-53Eについても今年6月に久米島空港で緊急着陸を行うなど、米軍航空機関連事故に対する県民の不安はこれまでになく高まっております。

そのような中で、民間地への不時着、炎上という深刻な事故を起こしたことは、一步間違えば民間人を巻き込んだ重大な事故につながりかねず、日常的に米軍基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に、さらなる不安を与えるものであり、県民は、米軍の航空機整備のあり方、安全対策等について大きな疑念と不信感を抱かざるを得ず、断じて許せません。

県としては、今回の事故の発生に強く抗議し、事故原因の徹底的な究明と早急な公表、実効性のある再発防止策が講じられるまでの同型機の飛行中止を求めるとともに、なお一層の安全管理の徹底等に万全を期することを米軍に対し働きかけるよう強く要請します。



知基第119号
平成29年10月12日

外務省特命全権大使（沖縄担当）
川田 司 殿

沖縄県知事 翁長 雄志



CH-53Eの不時着、炎上事故について（抗議）

10月11日の午後5時20分頃、東村高江において、普天間飛行場所属のCH-53Eが飛行中に火災を起こし、民間地に不時着、炎上する事故を起こしました。

普天間飛行場所属機については、MV-22オスプレイが昨年12月に名護市沖合で、今年8月にはオーストラリア東海岸沖で墜落事故を起こしたほか、伊江島補助飛行場、奄美空港、大分空港、新石垣空港などで緊急着陸を繰り返しており、今回事故を起こしたCH-53Eについても今年6月に久米島空港で緊急着陸を行うなど、米軍航空機関連事故に対する県民の不安はこれまでになく高まっております。

そのような中で、民間地への不時着、炎上という深刻な事故を起こしたことは、一歩間違えば民間人を巻き込んだ重大な事故につながりかねず、日常的に米軍基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に、さらなる不安を与えるものであり、県民は、米軍の航空機整備のあり方、安全対策等について大きな疑念と不信感を抱かざるを得ず、断じて許せません。

県としては、今回の事故の発生に強く抗議し、事故原因の徹底的な究明と早急な公表、実効性のある再発防止策が講じられるまでの同型機の飛行中止を求めるとともに、なお一層の安全管理の徹底等に万全を期することを米軍に対し働きかけるよう強く要請します。

知基第119号
平成29年10月12日

自由民主党政務調査会長
岸田 文雄 殿

沖縄県知事 翁長 雄志



CH-53Eの不時着、炎上事故について（要請）

10月11日の午後5時20分頃、東村高江において、普天間飛行場所属のCH-53Eが飛行中に火災を起こし、民間地に不時着、炎上する事故を起こしました。

普天間飛行場所属機については、MV-22オスプレイが昨年12月に名護市沖合で、今年8月にはオーストラリア東海岸沖で墜落事故を起こしたほか、伊江島補助飛行場、奄美空港、大分空港、新石垣空港などで緊急着陸を繰り返しており、今回事故を起こしたCH-53Eについても今年6月に久米島空港で緊急着陸を行うなど、米軍航空機関連事故に対する県民の不安はこれまでになく高まっております。

そのような中で、民間地への不時着、炎上という深刻な事故を起こしたことは、一歩間違えば民間人を巻き込んだ重大な事故につながりかねず、日常的に米軍基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に、さらなる不安を与えるものであり、県民は、米軍の航空機整備のあり方、安全対策等について大きな疑念と不信感を抱かざるを得ず、断じて許せません。

県としては、事故原因の徹底的な究明と早急な公表、実効性のある再発防止策が講じられるまでの同型機の飛行中止を求めるとともに、なお一層の安全管理の徹底等に万全を期することを日米両政府に対し働きかけるよう強く要請します。

知基第119号
平成29年10月13日

内閣総理大臣
安倍 晋三 殿

沖縄県知事 翁長 雄志



CH-53Eの不時着、炎上事故について（抗議）

10月11日の午後5時20分頃、東村高江において、普天間飛行場所属のCH-53Eが飛行中に火災を起こし、民間地に不時着、炎上する事故を起こしました。

普天間飛行場所属機については、MV-22オスプレイが昨年12月に名護市沖合で、今年8月にはオーストラリア東海岸沖で墜落事故を起こしたほか、伊江島補助飛行場、奄美空港、大分空港、新石垣空港などで緊急着陸を繰り返しており、今回事故を起こしたCH-53Eについても今年6月に久米島空港で緊急着陸を行うなど、米軍航空機関連事故に対する県民の不安はこれまでになく高まっております。

そのような中で、民間地への不時着、炎上という深刻な事故を起こしたことは、一步間違えば民間人を巻き込んだ重大な事故につながりかねず、日常的に米軍基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に、さらなる不安を与えるものであり、県民は、米軍の航空機整備のあり方、安全対策等について大きな疑念と不信感を抱かざるを得ず、断じて許せません。

県としては、今回の事故の発生に強く抗議し、事故原因の徹底的な究明と早急な公表、実効性のある再発防止策が講じられるまでの同型機の飛行中止を求めるとともに、なお一層の安全管理の徹底等に万全を期することを米軍に対し働きかけるよう強く要請します。



知基第119号
平成29年10月13日

内閣官房長官
沖縄基地負担軽減担当大臣
菅義偉 殿

沖縄県知事 翁長 雄志



CH-53Eの不時着、炎上事故について（抗議）

10月11日の午後5時20分頃、東村高江において、普天間飛行場所属のCH-53Eが飛行中に火災を起こし、民間地に不時着、炎上する事故を起こしました。

普天間飛行場所属機については、MV-22オスプレイが昨年12月に名護市沖合で、今年8月にはオーストラリア東海岸沖で墜落事故を起こしたほか、伊江島補助飛行場、奄美空港、大分空港、新石垣空港などで緊急着陸を繰り返しており、今回事故を起こしたCH-53Eについても今年6月に久米島空港で緊急着陸を行うなど、米軍航空機関連事故に対する県民の不安はこれまでになく高まっております。

そのような中で、民間地への不時着、炎上という深刻な事故を起こしたことは、一歩間違えば民間人を巻き込んだ重大な事故につながりかねず、日常的に米軍基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に、さらなる不安を与えるものであり、県民は、米軍の航空機整備のあり方、安全対策等について大きな疑念と不信感を抱かざるを得ず、断じて許せません。

県としては、今回の事故の発生に強く抗議し、事故原因の徹底的な究明と早急な公表、実効性のある再発防止策が講じられるまでの同型機の飛行中止を求めるとともに、なお一層の安全管理の徹底等に万全を期することを米軍に対し働きかけるよう強く要請します。



知基第119号
平成29年10月13日

外務大臣
河野 太郎 殿

沖縄県知事 翁長 雄志



CH-53Eの不時着、炎上事故について（抗議）

10月11日の午後5時20分頃、東村高江において、普天間飛行場所属のCH-53Eが飛行中に火災を起こし、民間地に不時着、炎上する事故を起こしました。

普天間飛行場所属機については、MV-22オスプレイが昨年12月に名護市沖合で、今年8月にはオーストラリア東海岸沖で墜落事故を起こしたほか、伊江島補助飛行場、奄美空港、大分空港、新石垣空港などで緊急着陸を繰り返しており、今回事故を起こしたCH-53Eについても今年6月に久米島空港で緊急着陸を行うなど、米軍航空機関連事故に対する県民の不安はこれまでになく高まっております。

そのような中で、民間地への不時着、炎上という深刻な事故を起こしたことは、一步間違えば民間人を巻き込んだ重大な事故につながりかねず、日常的に米軍基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に、さらなる不安を与えるものであり、県民は、米軍の航空機整備のあり方、安全対策等について大きな疑念と不信感を抱かざるを得ず、断じて許せません。

県としては、今回の事故の発生に強く抗議し、事故原因の徹底的な究明と早急な公表、実効性のある再発防止策が講じられるまでの同型機の飛行中止を求めるとともに、なお一層の安全管理の徹底等に万全を期することを米軍に対し働きかけるよう強く要請します。

知基第119号
平成29年10月13日

防衛大臣
小野寺 五典 殿

沖縄県知事 翁長 雄志



CH-53Eの不時着、炎上事故について（抗議）

10月11日の午後5時20分頃、東村高江において、普天間飛行場所属のCH-53Eが飛行中に火災を起こし、民間地に不時着、炎上する事故を起こしました。

普天間飛行場所属機については、MV-22オスプレイが昨年12月に名護市沖合で、今年8月にはオーストラリア東海岸沖で墜落事故を起こしたほか、伊江島補助飛行場、奄美空港、大分空港、新石垣空港などで緊急着陸を繰り返しており、今回事故を起こしたCH-53Eについても今年6月に久米島空港で緊急着陸を行うなど、米軍航空機関連事故に対する県民の不安はこれまでになく高まっております。

そのような中で、民間地への不時着、炎上という深刻な事故を起こしたことは、一步間違えば民間人を巻き込んだ重大な事故につながりかねず、日常的に米軍基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に、さらなる不安を与えるものであり、県民は、米軍の航空機整備のあり方、安全対策等について大きな疑念と不信感を抱かざるを得ず、断じて許せません。

県としては、今回の事故の発生に強く抗議し、事故原因の徹底的な究明と早急な公表、実効性のある再発防止策が講じられるまでの同型機の飛行中止を求めるとともに、なお一層の安全管理の徹底等に万全を期することを米軍に対し働きかけるよう強く要請します。



知基第119号
平成29年10月13日

駐日米国大使
ウィリアム・F・ハガティ 殿

沖縄県知事 翁長 雄志



CH-53Eの不時着、炎上事故について（抗議）

10月11日の午後5時20分頃、東村高江において、普天間飛行場所属のCH-53Eが飛行中に火災を起こし、民間地に不時着、炎上する事故を起こしました。

普天間飛行場所属機については、MV-22オスプレイが昨年12月に名護市沖合で、今年8月にはオーストラリア東海岸沖で墜落事故を起こしたほか、伊江島補助飛行場、奄美空港、大分空港、新石垣空港などで緊急着陸を繰り返しており、今回事故を起こしたCH-53Eについても今年6月に久米島空港で緊急着陸を行うなど、米軍航空機関連事故に対する県民の不安はこれまでになく高まっております。

そのような中で、民間地への不時着、炎上という深刻な事故を起こしたことは、一步間違えば民間人を巻き込んだ重大な事故につながりかねず、日常的に米軍基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている県民に、さらなる不安を与えるものであり、県民は、米軍の航空機整備のあり方、安全対策等について大きな疑念と不信感を抱かざるを得ず、断じて許せません。

県としては、今回の事故の発生に強く抗議し、事故原因の徹底的な究明と早急な公表、実効性のある再発防止策が講じられるまでの同型機の飛行中止を求めるとともに、なお一層の安全管理の徹底等に万全を期することを米軍に対し働きかけるよう強く要請します。